

冬期企画展

飛鳥の

考古学

2011

平成二十四年一月二十日(金) → 平成二十四年二月二十六日(日)



開催時間
入館料
主 交
催 通

午前九時から午後四時三十分(入館は四時まで)
一般(百六十円/百七十円) / 大学生百二十円(六十円)
(一)内は二十名以上の団体料金・高校生及び十八歳未満は無料
近鉄JR接井駅から右舞台行きバスで「飛鳥資料館」下車
近鉄種原神宮前駅から「かめバス(周遊)」で「飛鳥資料館」下車
飛鳥資料館 明日香村 奈良県立種原考古学研究所

奈良文化財研究所

飛鳥資料館

奈良県高市郡明日香村奥山 601
電話：0744-54-3561
<http://www.nabunken.go.jp/asuka/>

文化力

© 飛鳥資料館 企画・制作 飛鳥資料館
PHOTO AND DESIGN BY T.ANOUE
後援 / 朝日新聞社、NHK奈良放送局

飛鳥資料館 冬期企画展

飛鳥の考古学

2011

2012年1月20日(金)～2月26日(日)

展示趣旨

各調査機関の最新の発掘成果を報告する「飛鳥の考古学2011」。今年は、科学分析など最新の調査成果も展示します。齊明天皇墓の可能性が高まった牽牛子塚古墳の調査では、新たに越塚御門古墳が発見され、大田皇女の墳墓ではないかと話題になりました。推古天皇が埋葬されたと推定される植山古墳の発掘成果とも合わせ、女帝の奥津城の一端を知ることができるでしょう。また、2011年春には、奥明日香の棚田が奈良県で初めて重要文化的景観に選定され、明日香の景観保全にとっても大変重要な年となりました。今回、文化的景観についてもわかりやすく解説し、博物館に入らない文化財の1つである文化的景観を、皆様にご紹介します。

主な展示品

牽牛子塚古墳出土品、越塚御門古墳出土品、坂田寺鎮壇具、飛鳥京跡(橿古研167次～169次)出土土器類など



牽牛子塚古墳七宝飾金具



坂田寺出土鎮壇具



檜隈寺出土の7世紀前半の土器と瓦

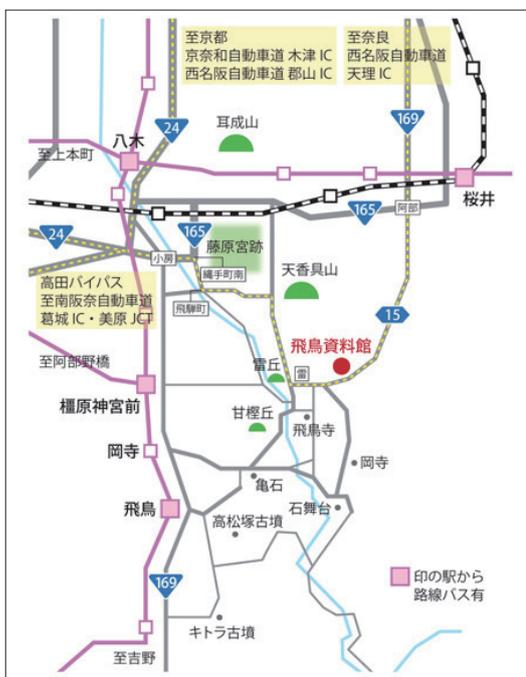
- 展示期間
- 開館時間
- 入館料

2012年1月20日(金)～2月26日(日) ※月曜休館

午前9時～午後4時半(入館は午後4時まで)

一般260円(170円) 大学生130円(60円)

※高校生および18歳未満は無料、()は20名以上の団体



飛鳥資料館平成23年度冬期企画展イベント

— 知られざる飛鳥の情景 —

第1回 飛鳥資料館写真コンテスト

募集マ切 2012年2月6日(月)

「飛鳥の考古学2011」で取り扱う遺跡、文化財、風景、文化的景観などを題材の中心とし、広く飛鳥の文化財の写真を集めます。詳細は飛鳥資料館ホームページ、写真コンテストチラシにて。多くの作品のご応募をお待ちしております。

応募方法 A4または四つ切サイズにプリントし、飛鳥資料館へ郵送

応募先 〒634-0102 奈良県高市郡明日香村奥山601
「飛鳥資料館 写真コンテスト係」